

ダイバーシティ特定プログラム

4月からの履修生募集

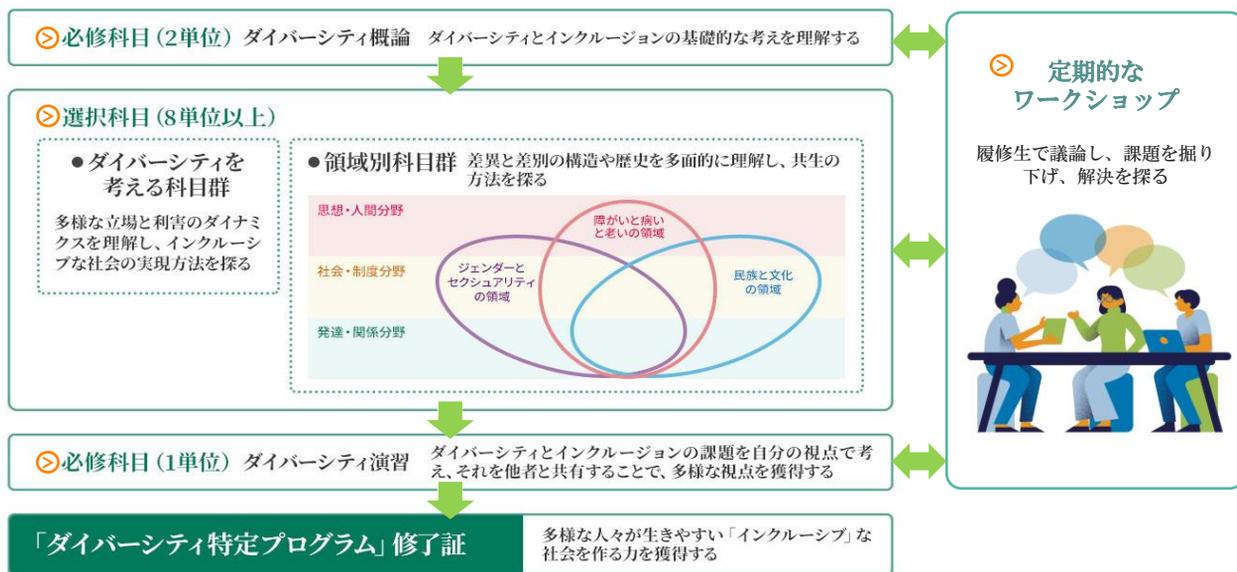
【対象者：2020年度-2024年度の入学者】

ネットでもリアルでも多様な意見が飛び交い、ときに極端な対立も生じるなか、立場や背景の違いを意識し、権利を尊重しあい、利害を調整しあって、一定の合意を形成するスキルが求められています。とはいえ、民族、ジェンダー、セクシュアリティ、宗教、出身地、政治信条、年齢、障害、職業、スキル、ライフステージなどなど、違いの軸が多すぎて、対立は複雑化する一方です。どうやって、たがいに尊重しあいながら、対立を解きほぐし、私たちの問題を解決することができるのでしょうか。

「ダイバーシティ特定プログラム」は、多様な人とともに生きるための考え方や手法を学びあう場を提供します。多様な人を包摂する社会を作っていくメンバーとして、いっしょに学びませんか。

特定プログラムの概要

履修生は、自分の興味にそって各自で履修計画を立て、「ダイバーシティを考える科目群」と「領域別科目群」から科目を選択して学びます。これらの科目で学んだ内容を踏まえ、「定期的なワークショップ」と「ダイバーシティ演習」に参加し、ダイバーシティ&インクルージョンの課題を自分の言葉で表現し、それを他者と共有し、多様な意見に触れ、インクルーシブな社会を実現するための考えや手法を獲得することを目指します。



特定プログラムの登録

2025年度の「ダイバーシティ特定プログラム」の詳細は、右の説明動画をご視聴ください。

- **登録対象** 2020年度-2024年度の入学者
- **登録方法** ①「もみじ」お知らせ掲示に従い、
(動画参照) Microsoft Formsで登録申請
②ダイバーシティ特定プログラムの「Teams」に登録し、“履修計画説明書”を提出
- **受付期間** 2025年1月6日(月)～2月4日(火)
- **登録審査結果** 3月下旬「Myもみじ」個人掲示で通知

特定プログラムの説明動画

● **説明動画** 公開中



(👉 クリックして動画へ)

● **質問フォーム** 公開中



不明点をご質問ください。
(👉 クリックして質問フォームへ)

Q. ダイバーシティ&インクルージョンとは？

A. **ダイバーシティ**とは、多様な人々 (e.g., 性別や年齢、障がいの有無や程度、生育環境、セクシュアリティ、政治的な信条等が違う人々) が存在している状況のことを指し、**インクルージョン**とは、その多様な一人一人が個性や視点、能力を尊重され、十全とした自分として対等に集団へ参加できている状況を指します。

Q. 選択科目ではどのような科目を履修できるの？

A. 多様な学部の専門科目のなかから、ダイバーシティに関連する科目が「選択科目」として指定されています。履修生は、自分の興味がある①～③の3領域について、総合科学、教育学、法学、経済学、医学など多様な視点から、学ぶことができます。

【選択科目の一部抜粋】詳細（履修表）は、ダイバーシティ研究センターのHPで公開中 📍



A. ダイバーシティを考える科目群		「集団力学」、「Issues in International Sociology」、「政治学原論」など		
B. 領域別科目群	領域分野	① ジェンダーとセクシュアリティ	② 障がいと病いと老い	③ 民族と文化
	(i) 思想・人間	「ジェンダー学」、「学問とジェンダー」など	「医療人類学」、「老年看護学概論」など	「マイノリティ社会文化論」、「東アジアの歴史と文化講義」など
	(ii) 社会・制度	「Family Diversity」、「親族法」など	「医療経済学」、「健康・ジェンダー・権力の人類学」など	「日本のマイノリティ」、「現代文化論」など
	(iii) 発達・関係	「集団力学」、「リアリティ・アクティビティ」など	「特別支援教育支援技術総論」、「障害者支援アクティビティ概論」など	「社会行動科学」、「異文化接触と文化学習」など

Q. どんな人におすすめ？



他者との議論を通じて、社会課題への取り組みについて考えたい！

様々な社会問題に関心がある人



他学部の専門科目から多面的に理解したい！

幅広い領域を学びたい人



多国籍企業など多くの企業がD&Iを推進している！

就職活動にも活かしたい人

卒業生の声

社会人学生です。海外勤務で、価値観が違う人たちと共存する重要性を痛感してきました。このプログラムでは自分の研究計画にそって学習を組み立て具体的な言葉で「多様性」を理解することができます。そしてその理解は皆さんにとって大きな「財産」になります。広大ならではの素晴らしいプログラムです。

法学部夜間主コース 2023年度卒業生

プログラムの集まりでは、少人数ディスカッションで多様かつ深い意見を得ることができました。先生・生徒関係なく意見が飛び交い、どの講義よりも議論が活発です。

総合科学部総合科学科 2023年度卒業生

普段はタブーとされる話題にも切り込んで会話や議論ができる。

理学部数学科 2023年度卒業生

広島大学D&I推進機構ダイバーシティ研究センター
MAIL : diversity-center@hiroshima-u.ac.jp
ACCESS : 東広島市鏡山1-1-1 (教育学部B棟8階)



センターオリジナルHP
<http://www.diversity.hiroshima-u.ac.jp/index.html>